



バハイの日常生活

- 毎日の祈りと瞑想を大切にします。
- 陰口・中傷を避け、物事を建設的に見る能力を養います。
- 国の法律に従い、健全な市民生活を送ります。
- 日常生活は精神面を大切にし、春の一定期間、日中に断食を行ない身心を浄めます。
- ボランティア奉仕活動や献金を通して世界平和に協力します。
- 奉仕の精神でなされる仕事を祈りとみなし、心を込めて働きます。
- 世界のどの国の人々とも仲良く接し、理解を深め和を大切にします。

礼拝堂

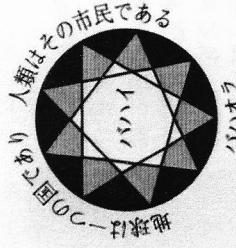
現在世界の五大大陸と太平洋にあわせて7カ所あり、全ての人々に開かれています。どれも中心ドームと9つの入口があります。将来はその周囲に、学校、図書館、保育所、老人ホームなどが建てられ、人々に提供されます。

礼拝堂は祈りと瞑想のための場所であり、すべての宗教の人々が自由に出入りできます。職業としての聖職者はいません。又、祭壇や儀式もありません。

書籍

「アクダスの書(法の書)」「イガンの書(確信の書)」「かくされたる言葉」「落種集」「七つの谷」「質疑応答集」「パリでの講話集」「バハオラと新時代」「地球のビジョン」「世界文明の展開」「魂・心意・精神」「21世紀へ向けて」「大樹の泉」「燎原の火-日本」他

Japanese



あなたもメンバーになり、世界文明建設にご協力下さい。

メンバーになると...

1. 自分が誰か、人生をどのように生きるべきか、人のために何ができるか、どうしたら幸せになれるかなどといった人生の疑問への解答が見出せます。
2. 宗教を科学的に学習でき、自分自身の問題の解決策や、心の平安を見出すことができます。
3. 人との交流の中で和を持った協議能力を学び、目的や目標を達成する能力を培います。
4. いろいろなる国の人と友達になり、日常レベルで交流するようになります。
5. 様々な活動に参加し自己を磨くことで、自宅にいたながら世界平和への貢献ができます。
6. 精神的な面を大切にし、家庭、仕事、学業などに活気と充実感が増します。
7. 「バハイニュース」を通して、海外や国内のニュースや活動予定を知ることができます。
8. 運営は会費ではなく、各メンバーの自由な意志による献金で支えられています。

お問い合わせ・書籍の注文は

〒160-0022
東京都新宿区新宿7-2-13 東京バハイセンター
Tel: 03-3209-7521 Fax: 03-3204-0773
E-mail: nsa@bahaijp.org
<http://www.bahaijp.org/nsa/index.html>
<http://www.bahai.org>(英語)

The Bahá'í House of Worship
100 Linden Avenue
Wilmette, Illinois 60091
(847) 853-2300
how@usbnc.org
www.bahaitemple.org

www.bahai.us
www.bahai.org

「地球は一つの国であり、人類はその市民である。」

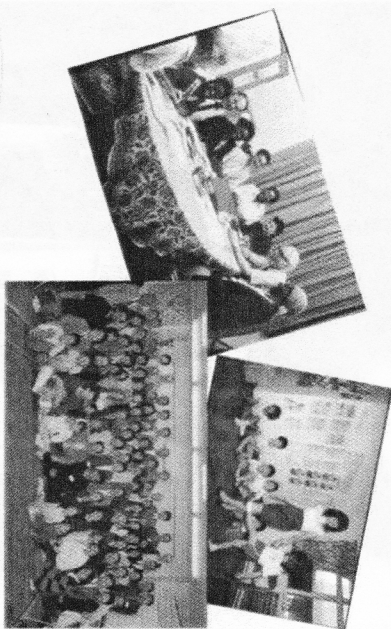
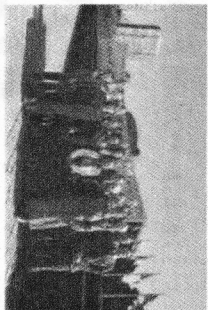
バハイ Bahá'í



海外での活動

バハイ国際共同体

1948年に、国連最初の非政府組織NGOとして承認され、人権問題、経済・社会問題、環境問題、女性の地位向上などの面で積極的に活動しています。経済社会理事會、ユニセフに協議資格を持ち、世界保健機構、国連環境計画、世界自然保護基金、国連女性基金などと共同作業の関係にあります。



国内での活動

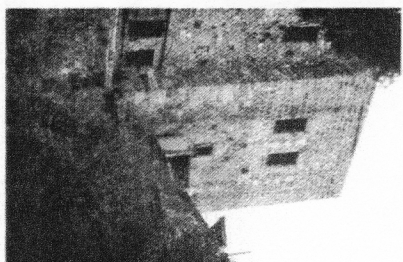
- (1) 精神的に充実し、幸せに満ちた人生を送るには、自己を知り、生きる目的を知ることが重要です。それらを皆で学習し話し合う場として、研修コースやサードインターナルを各地で開催しています。
- (2) 子供と若者に精神的な価値観を育み、健全な育成を支援するために、子供クラスと若者のための活動を開催しています。
- (3) 心を癒し、精神を活気づける場として、儀式にとらわれない折りや瞑想の会を開催しています。

バハイの目指すもの

人類は成熟した段階に近付いています。将来人類は一つになり、世界平和が実現し、平等と正義が地球上に確立されるでしょう。しかし、それを実現するまでの道のりでは我々は多くの困難を経験するでしょう。世界平和の実現には一人一人の日頃の努力が不可欠です。バハイは、系統立った努力により、個人および社会の苦しみを最小限に抑え、平和な世界文明の早期実現に向けて、世界中で日々努力を続けています。

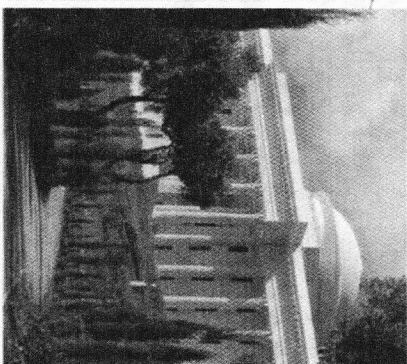
始まりは...

1817年、ペルシャに生まれたバハオラが人類の和合と世界の再生を目指す地球規模の文明を築くビジョンを明かにしました。その後、神は一つ、宗教は一つ、人類は一つという彼の思想は150年の間に世界中に広まり、現在では世界5大陸、205カ国の様々な人種、宗教、文化、言語をもつ人々によって敬われ、受け入れられています。この広がりには日々、ますます大きくなっています。



バハイの広がり

現在バハイはキリスト教に次いで、世界各地に最も広がっている教えです。世界本部はイスタンブールのバハイフアにあり、世界の人種、民族、宗教、国家、文化、階級を背景にもつ約600万人で構成され、人類が相合し、共存しあえることを示しています。バハイの文献は、800言語にわたって翻訳され、運営組織は180余りの国で設立されています。日本では、1914年に紹介され、現在100余りの地域と300の都市に広まっています。



バハオラは聖職制度を廃止し、運営組織は地方、全国、世界の3段階の組織から成り、世界中の活動を管轄しています。地方段階の委員は各市町村に住むバハイの直接選挙により選出され、国の代表と世界の代表は代議員を複数選出し、その代議員によりバハイの中からそれぞれ9名が選出されます。選ばれた行政会がその活動を行うにあたっては、新しい概念の協議によって決定がなされます。選挙制度は立候補、推薦はなく代表役として適切と思われる人を選出します。ロビー活動や選挙活動等は禁止されています。バハイにはこの他に任命による顧問役の組織があります。

バハイとは？

地球は一つの国であり、人類はその市民である。

バハオラ



一世紀半にわたって世界中でバハイ共同体は人々との間の偏見を取り除き、同じ目的を持つ人々やグループと協力して地球社会の建設に努力してきました。世界の人々は共通の未来に向かって進んでいる一つの人種、すなわち地球市民であることがバハイ信条の中心です。

バハオラの理念

人類の和合は、人類は一つであるという一体性の認識と実践にかかっています。それには、あらゆる偏見（人種、性別、階級、国家、宗教、富、文明の発達程度等による差別）の排除が求められます。

人類は成熟期に近付いています。人類が一つになり世界平和を早期に実現するには、物質文明が進む中で精神性を高め、和合を促進することが重要です。バハオラは新しい世界への指導書として100余りの書を著しています。現在、世界に普及する九大宗教は同じ源より発しているものです。すなわち、神の顕示者、いわゆる宗教の創始者はみな、一つの神の言葉を伝える存在であるということです。つまり、基本的には同じ教えが世界の各地で、その時代その時代の人々の理解に応じた形で伝えられました。

世界の和合を目指すバハイには、分派を生じさせない配慮がなされており、150年以上たった今でも分裂していません。